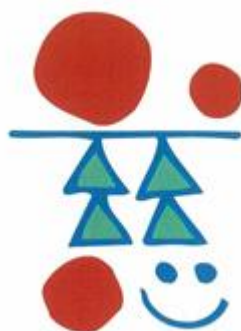


社会福祉法人 慈光会

求職者用 法人紹介 資料



もくじ

法人紹介	1-2
------	-----

各園紹介

(各園ホームページは背表紙 QR コード・URL を参照ください)

草花保育園 (あきる野市)	3
東福保育園 (福生市)	4
加美平保育園 (福生市)	5
若葉保育園 (福生市)	6
久米川保育園 (東村山市)	7
あそか保育園 (東久留米市)	8
デイリープログラム・年間行事	9-10

待遇等紹介

福利厚生	11-12
青少年雇用情報シートに関わる職員情報	13-14
法人内研修紹介	15-16
保育士インタビュー	17-24
給食について	25-26

社会福祉法人 慈光会

〒197-0802

東京都あきる野市草花 3056 番地

TEL 042-558-7003

FAX 042-559-3071

Mail jikokukai@e-mail.jp

社会福祉法人 慈光会 の紹介



社会福祉法人慈光会は、真言宗豊山派のお寺である^{だいぎょうじ}大行寺が昭和11年に養児園（農繁期だけの保育所）を開設したことを前身とする法人で、現在は保育園6園を設置しています。

この大行寺は、江戸時代には寺子屋も開かれており、明治の学制施行に際しては、現在の多西・草花小学校の前身である「開明学校」が置かれるなど、地域の教育・保育の草分け的役割を果たしています。

沿革

昭和11年	大行寺養児園 開設（農繁託児所）
昭和14年	大行寺養児園を常設の草花保育園とする
昭和18年	草花保育園が戦時託児所令により都営の多西戦時託児所となる
昭和25年	多西戦時託児所を東京都から移管して、

「宗教法人 大行寺 ^{たさい}多西保育園」として再出発

昭和30年	東福保育園 設立認可
昭和34年	多西保育園 が 大行寺 利用の施設から独立園舎に移る
昭和40年	社会福祉法人 慈光会 認可
昭和42年	加美平保育園 設立認可
	若葉保育園 設立認可
昭和44年	久米川保育園 設立認可
昭和45年	あそか保育園 設立認可
昭和46年	多西保育園 を 草花保育園 に改称し慈光会に編入

法人基本 保育・教育方針

- 人みな「仏性あり」を人間観の基礎とする。
- 行き届いた養護の中で健康、安全など日常生活に必要な基本的生活習慣や態度を養う。
- 子どもの人権と主体性を尊重し、心身の健康と基礎を培う。
- 保育＝「教育」＋「養護」
乳幼児には、就学前の教育と同時に、温かく包み込む養護が不可欠です。多様な世界の体験の機会を用意し、人とのつながりである社会性と世界への興味と関心を養いつつ、その成長のお手伝いをすることを使命と考えています。
- 子どもと保育者の関係が暖かであること。
- 集団生活を通して、積極的に遊びができるように援助し、自主・協調などの社会的態度や道徳性の芽生えを培う。
- 豊かな感性を育て、創造性の芽生えや思考力の基礎を培う。
- 地域社会との連携を図り、全ての子育て家庭の支援を行う。



法人基本 保育目標

- 明るい素直な子ども
- 自分らしさを表現できる子ども
- ありがとうと言える子ども
- 思いやりを持ち、互いに認め合える子ども



くさばな 草花保育園



〒197-0802

東京都あきる野市草花 3056

TEL 042-558-7811

FAX 042-558-7918

Email kusabana-nursery@mist.ocn.ne.jp

沿革と保育方針

本園は人間の可能性を豊かに秘めている児童を広くいつくしむ立場から、昭和11年に保育を開始し、以来80年以上保育の向上に努めており、多摩地区の保育園では草分け的な存在であると自負しております。保育の道に「王道」はなく、努力を続けなければなりません。本園は一貫して「ほとけさまのころ」と「児童福祉の理念」を中心にすえて運営しています。世が移ろい、人の気持ちが変わったように見えても、人の本当の心は変わるものではありません。



環境に恵まれた本園の特色を生かして『のびのびと遊ばせ、心身ともに健全な乳幼児を育成し、将来精神的にも豊かに大きく成長していくこと』これが本園の最も大切なねらいです。

定員

0歳児	：	10名	※受入月例
1歳児	：	20名	・生後57日から就学前の3月末日まで
2歳児	：	26名	
3歳児	：	30名	※その他の事業
4歳児以上	：	64名	・障害児保育
計	：	150名	・一時保育
			・子育て相談
			・園庭開放



とう ふく 東 福 保 育 園



〒197-0011

東京都福生市福生 209

TEL 042-551-0734

FAX 042-551-3172

Email tofuku@ninus.ocn.ne.jp

沿革と保育方針

昭和 30 年 2 月 1 日に福生市で最初の民間保育園として開設しました。

当園は横田基地に近いため、開設当初から国際色豊かな雰囲気です。

雑木林に囲まれ、四季折々の美しい環境の中で、子どもたちにとって「居心地の良い保育」をめざし努力しています。



定 員

0 歳児	：	3 名	※受入月例
1 歳児	：	10 名	・ 生後 3 ヶ月目から就学前の 3 月末日まで
2 歳児	：	18 名	
3 歳児	：	20 名	※その他の事業
4 歳児以上	：	49 名	・ 障害児保育
計	：	100 名	・ 一時保育
			・ 子育て相談
			・ 園庭開放



か み だいら 加 美 平 保 育 園



〒197-0012

東京都福生市加美平 4-1-1

TEL 042-551-5491

FAX 042-551-5493

Email kamida-n@t-net.ne.jp

沿革と保育方針

本園は、昭和42年4月1日、新たに建設された住宅公社加美平団地の一隅で開園し、広々とした園庭とともに幼児の保育にはたいへん恵まれた環境です。開園以来「幼児にとって居心地の良い保育園」をめざして毎日努力し続けています。子どもは、豊かに伸びていく可能性をその内に秘めています。

その子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培うことを保育の目標とします。



定員

0歳児	：	9名	※受入月例
1歳児	：	15名	・生後57日から就学前の3月末日まで
2歳児	：	20名	
3歳児	：	22名	※その他の事業
4歳児以上	：	49名	・障害児保育
計	：	115名	・一時保育
			・子育て相談
			・園庭開放



わかば 若葉保育園



〒197-0003

東京都福生市熊川1430

TEL 042-551-2955

FAX 042-551-1707

Email wakaba@eos.ocn.ne.jp

沿革と保育方針

本園は昭和42年10月1日に開園いたしました。
開園以来、地域に開かれた保育園づくりをめざし、
地域に对应されるような事業を行っています。
春は桜の木の下で異年齢の子ども達と一緒に食事をし、
夏は水鉄砲やプール遊び、秋は落ち葉でままごと遊び、
冬は吐く息の白さ、霜柱を踏んで音を楽しんだりして季節を感じる保育を心がけています。



定員

0歳児	：	3名	※受入月例
1歳児	：	14名	・生後3ヶ月目から就学前の3月末日まで
2歳児	：	20名	
3歳児	：	21名	※その他の事業
4歳児以上	：	42名	・障害児保育
計	：	100名	・一時保育
			・子育て相談
			・園庭開放



く め がわ 久米川 保 育 園



〒189-0012

東京都東村山市萩山 5-6-1

TEL 042-394-4032

FAX 042-392-3911

Email kumegawa@ceres.ocn.ne.jp

沿革と保育方針

当園は東村山市の南東、東京都住宅供給公社久米川東住宅団地の中にあって、西武線久米川駅と多摩湖線萩山駅の両駅に近く、また、園の西側を新青梅街道が走っています。春は花、秋は紅葉の美しい自然の環境に恵まれ、早朝から子どもたちの歓声が響く施設です。

また、平成8年4月1日園舎全面改築により0才9名の乳児指定保育、延長保育、一時保育が同時発足し、障害児保育は20年余の実践を重ねています。



定員

0歳児	：	9名	※受入月例
1歳児	：	15名	・生後57日から就学前の3月末日まで
2歳児	：	20名	
3歳児	：	23名	※その他の事業
4歳児以上	：	53名	・障害児保育
計	：	120名	・一時保育
			・子育て相談
			・園庭開放



あそか保育園



〒203-0043

東京都東久留米市 4-1-21

TEL 042-473-3971

FAX 042-474-8814

Email asoka.h@ceres.ocn.ne.jp

沿革と保育方針

当園は東久留米市の東京都住宅供給公社久留米西団地の中央児童公園に隣接し、自然に恵まれた環境と広い園庭（約1300㎡）があり、四季折々の草花が咲きます。

周辺には河川敷公園、東村山運動公園、白山公園などがあり、園外保育などで利用しています。一年中明るい陽ざしのもとで広い園庭やすぐとなりの児童公園で体を思う存分動かして遊び、終日園児たちの歓声に包まれています。

平成13年4月1日園舎全面改築により、0歳9名の乳児指定保育、一時保育が同時発足しました。



定員

0歳児	：	9名	※受入月例
1歳児	：	15名	・生後57日から就学前の3月末日まで
2歳児	：	18名	
3歳児	：	22名	※その他の事業
4歳児以上	：	46名	・障害児保育
計	：	110名	・一時保育
			・子育て相談
			・園庭開放



デイリープログラム

○ 各園ごとと園児数の差などにより若干の違いがあります

乳児（0，1，2歳児）			幼児（3，4，5歳児）	
一人ひとりに合わせた保育	順次登園	開園 7:00	順次登園	
		9:15	あそび	
	おやつ あそび	11:15	保育指導案にそってクラス別保育	
	食事	11:30		
	おひるね	12:00	食事	
		13:00	おひるね	
	おやつ	14:00	おやつ	
	あそび	15:00	自由あそび	
	順次降園	16:00	順次降園	
		17:00		
延長保育		18:00	延長保育	
保育終了		19:00	保育終了	

年間行事

○ 各園ごと園庭の広さや園舎の構造により若干の違いがあります

春	4月	入園式・花まつり
	5月	こどもの日集会・ミニ運動会
	6月	

夏	7月	プール開き・七夕会・夕涼み会
	8月	
	9月	プール納め・十五夜

秋	10月	運動会
	11月	七五三・遠足
	12月	クリスマス会

冬	1月	新年お楽しみ会
	2月	豆まき・発表会
	3月	ひなまつり・お別れ遠足・卒園式

月例行事	誕生会・避難訓練
------	----------

その他の行事	身体測定（毎月） 内科検診・歯科検診 保育参観・クラス懇談会 園外保育 成道会（じょうどうえ） 涅槃会（ねはんえ）
--------	--

社会福祉法人慈光会 福利厚生を紹介 1

休日休暇制度

■休日

- ①日曜日及び国民の祝日に関する法律で定める日
- ②12月29日から翌年の1月3日までの日（①に掲げる日を除く）
- ③4週につき6日の休日

■年次有給休暇

新たに採用された職員の採用年度の年次有給休暇は、採用月に応じて(1)の表に示す日数の年次有給休暇を付与する。

(1)

採用 月	4～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日 数	10日	8日	6日	4日	3日	2日	1日

(2)

勤続年数	6か月	1 年 6か月	2 年 6か月	3 年 6か月	4 年 6か月	5 年 6か月	6 年 6か月以上
日 数	10日	11日	12日	14日	16日	18日	20日

次年度以降の年次有給休暇の日数は、(2)の表に示す日数をに付与する。

この場合、4月から9月に採用された職員の年次有給休暇は次年度11日の付与、10月から3月に採用された職員の年次有給休暇は10日の付与となります。

■その他の休暇（有給休暇とは別に付与）

① 結婚休暇

ア 本人の結婚 引き続く6日

イ 子の結婚 2日

② 配偶者の出産休暇 4日

③ 忌引休暇

ア 配偶者、子及び父母の死亡 7日

イ 兄弟姉妹、祖父母及び配偶者の父母の死亡

a 喪主のとき 7日

b 喪主でないとき 3日

④ 夏季休暇（7月から9月の間）6日以内 ただし、新規採用者の初年度の夏季休暇は、次の表に示すとおりとする。

※昨年度実績 希望者の取得率 100%

採用 月	夏季休暇日数
4 月	5日以内
5 月	4日以内
6 月	3日以内
7 月	2日以内
8 月	1日以内

社会福祉法人慈光会 福利厚生を紹介 2

法定福利

- 健康保険（全国健康保険協会）
- 厚生年金
- 雇用保険
- 労災保険
- 産前産後休暇
- 育児休業 ※
- 介護休業 ※
- 子の看護休暇 ※
- 介護休暇 ※
- 所定外労働の短縮措置等の制度 ※
- 時間外労働の制限制度
- 健康診断・生活習慣病予防検診

※希望することにより 100%取得可能です

法定外福利

- 退職金制度
 - ・独立行政法人 福祉医療機構退職共済
 - ・東京都社会福祉協議会従事者共済会
- 住宅手当（間借り又は借家の場合）
29,200 円/月
- 扶養手当
19,200 円/月（配偶者） 13,500 円/月（配偶者以外）
- 通勤手当
150,000 円/月を上限とする実費
- 慶弔金・見舞金制度
- 労災上乗せ保険
- 法人内・法人外各種研修（法人内研修については 15 ページ参照）
- 親睦会費・食事会費の補助
- 永年勤続者表彰

その他

- ソウェルクラブ（社会福祉事業向け福利厚生代行サービス）加入
<https://www.sowel.or.jp/top.php>
（国内外 200,000 ヲ以上の施設やサービスをおトクに利用できる、会員限定の優待サービスです。旅行・レジャー・外食・エンターテインメントなど、オフタイムを豊かに彩るサービス）
- 無料ストレスチェックサービス
労災上乗せ保険の付帯サービスにより運用

慈光会 常勤職員に関する情報

令和2年度実績 令和3年3月31日現在

草花保育園			
○常勤職員平均年齢	43.3 歳	常勤職員年齢割合	
○常勤平均勤続年数	13.3 年		
○常勤有給消化率	72 %		
○常勤平均有給消化日数	13.1 日		
○夏期休暇制度取得率（5日～6日）	100 %		
○直近3事業年度の新卒採用者	・1年度前 0 人 ・2年度前 0 人 ・3年度前 2 人	○直近3事業年度の新卒離職者	・1年度前 0 人 ・2年度前 0 人 ・3年度前 0 人
○前事業年度の育休取得者/出産数		・ 0人/0人	
○前事業年度の月平均所定外労働時間		・ 月平均3時間 ・ 1日平均9分	
○職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況		・ 研修（15ページ参照） 有	
・ 自己啓発		無	・ キャリアコンサルティング制度 無
・ メンター制度		無	・ 社内検定 無
東福保育園			
○常勤職員平均年齢	39.8 歳	常勤職員年齢割合	
○常勤平均勤続年数	12 年		
○常勤有給消化率	75 %		
○常勤平均有給消化日数	12.7 日		
○夏期休暇制度取得率（5日～6日）	100 %		
○直近3事業年度の新卒採用者	・1年度前 0 人 ・2年度前 2 人 ・3年度前 0 人	○直近3事業年度の新卒離職者	・1年度前 0 人 ・2年度前 0 人 ・3年度前 0 人
○前事業年度の育休取得者/出産数		・ 0人/0人	
○前事業年度の月平均所定外労働時間		・ 月平均3.3時間 ・ 1日平均10分	
○職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況		・ 研修（15ページ参照） 有	
・ 自己啓発		無	・ キャリアコンサルティング制度 無
・ メンター制度		無	・ 社内検定 無
加美平保育園			
○常勤職員平均年齢	42 歳	常勤職員年齢割合	
○常勤平均勤続年数	15 年		
○常勤有給消化率	72 %		
○常勤平均有給消化日数	11 日		
○夏期休暇制度取得率（5日～6日）	100 %		
○直近3事業年度の新卒採用者	・1年度前 0 人 ・2年度前 1 人 ・3年度前 1 人	○直近3事業年度の新卒離職者	・1年度前 0 人 ・2年度前 0 人 ・3年度前 0 人
○前事業年度の育休取得者/出産数		・ 2人/2人	
○前事業年度の月平均所定外労働時間		・ 月平均4.1時間 ・ 1日平均12分	
○職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況		・ 研修（15ページ参照） 有	
・ 自己啓発		無	・ キャリアコンサルティング制度 無
・ メンター制度		無	・ 社内検定 無

慈光会 常勤職員に関する情報

令和2年度実績 令和3年3月31日現在

若葉保育園			
○常勤職員平均年齢	47 歳	○直近3事業年度の新卒採用者	○直近3事業年度の新卒離職者
○常勤平均勤続年数	9 年	・1年度前 1 人	・1年度前 0 人
○常勤有給消化率	81 %	・2年度前 0 人	・2年度前 0 人
○常勤平均有給消化日数	14 日	・3年度前 1 人	・3年度前 0 人
○夏期休暇制度取得率（5日～6日）	100 %	○前事業年度の育休取得者/出産数	
		・ 0人/0人	
		○前事業年度の月平均所定外労働時間	
		・ 月平均5.6時間 ・ 1日平均17分	
		○職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況	
		・ 研修（15ページ参照） 有	
		・ 自己啓発 無	・ キャリアコンサルティング制度 無
		・ メンター制度 無	・ 社内検定 無
久米川保育園			
○常勤職員平均年齢	44.4 歳	○直近3事業年度の新卒採用者	○直近3事業年度の新卒離職者
○常勤平均勤続年数	7.3 年	・1年度前 0 人	・1年度前 0 人
○常勤有給消化率	77 %	・2年度前 1 人	・2年度前 0 人
○常勤平均有給消化日数	12.4 日	・3年度前 0 人	・3年度前 0 人
○夏期休暇制度取得率（5日～6日）	100 %	○前事業年度の育休取得者/出産数	
		・ 2人/2人	
		○前事業年度の月平均所定外労働時間	
		・ 月平均5時間 ・ 1日平均15分	
		○職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況	
		・ 研修（15ページ参照） 有	
		・ 自己啓発 無	・ キャリアコンサルティング制度 無
		・ メンター制度 無	・ 社内検定 無
あそか保育園			
○常勤職員平均年齢	41 歳	○直近3事業年度の新卒採用者	○直近3事業年度の新卒離職者
○常勤平均勤続年数	15 年	・1年度前 0 人	・1年度前 0 人
○常勤有給消化率	80 %	・2年度前 1 人	・2年度前 0 人
○常勤平均有給消化日数	12.8 日	・3年度前 0 人	・3年度前 0 人
○夏期休暇制度取得率（5日～6日）	100 %	○前事業年度の育休取得者/出産数	
		・ 1人/1人	
		○前事業年度の月平均所定外労働時間	
		・ 月平均3.5時間 ・ 1日平均10分	
		○職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況	
		・ 研修（15ページ参照） 有	
		・ 自己啓発 無	・ キャリアコンサルティング制度 無
		・ メンター制度 無	・ 社内検定 無

社会福祉法人慈光会

法人内研修の紹介

1. 夏期研修会

1年に1度、法人の保育が出発した地である大行寺に全職員が集まって行います。子どもの心理や発達、現代の家族を取り巻く問題についてなど、保育に関わる分野の講師をお呼びして専門的なお話を伺ったり、園を越えたグループを作って職員同士で話し合いを行っています。それぞれの保育にまつわる悩み・課題を共有することで、新しい視点や意見にも触れられ、保育の質を高める良い機会のひとつとなっています。

〔過去4年で基調講演にお呼びした先生〕

○令和2年度 基調講演 新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止

○令和元年度 基調講演 「保育所の保護者支援について」
大正大学心理社会学部臨床心理学科
玉井邦夫教授

○平成30年度 基調講演 「乳幼児期こそ豊かな体験を」
文京学院大学人間学部児童発達学科
森下葉子准教授

○平成29年度 基調講演 「配慮が必要な子どもに対する人権意識」
静岡英和学院大学人間学部地域福祉学科
小沼肇教授

1
夏期研修会

2. 公開保育

保育士として働いていると、なかなか他の園の保育を見る機会がありませんが、法人に6つの園がある強みを活かし、日常の保育を法人の職員に公開する日を作っています。公開する側の先生からは「子どもとの関わり方を褒められ、自信になった/広い視野での意見が聞け、保育の参考になった/よりよい保育の環境づくりに繋がった」、見学側の先生からは「ここの園でしていた遊びの工夫を、うちの園でもやってみたい」などの意見が聞かれ、新たな視点や課題に気付ける、園の枠を越えた大切な学びの場となっています。





3.園内研修

新人の保育士からベテランの保育士まで、慈光会では幅広い年齢層の保育士がいるのが大きな特徴です。しかし、同じ園で働いていても、意外と他のクラスの保育をゆっくり目にする機会はそう多くありません。そこで、各クラスの保育の様子を同じ園の保育士と見せ合います。アドバイスを送り合うことで、お互いの保育の良さに気づいたり、子どもへの理解が深まったりと、園の職員同士が学び合い、連携を高める上での重要な機会となっています。

公開保育



園内研修

4.歌の研修会

毎月1度、私立桐朋学園小学校の音楽専任教諭を長年勤められた市橋邦彦先生をお招きし、各園の代表にレッスンをお願いしています。保育現場において「音楽」は、その中身をより豊かにするために無くてはならない、重要なものです。子どもに音楽の楽しさを体験させるには、保育士が正しい発声と音感を身につける必要があります。内容はその年々で異なりますが、「知っているつもり」で「なんとなく」行ってしまうがちな、歌う際の正しい姿勢や発声の仕方・楽器の扱い方などを学びます。

歌の研修会





母に憧れて保育士を目指しました

母が保育士をしていて保育士という仕事は元々身近に感じていましたし、私が小学生の時に甥っ子が生まれ、「子どもってかわいいな」と感じて自然と保育士を目指していました。

母は、今も仕事の良き相談相手としてアドバイスを貰っています。

保育士インタビュー

富田 佳穂 入職3年目
(あそか保育園)

秋草学園短期大学2019年卒業



職場の雰囲気は最高です

あそか保育園は家が近所で昔から保育園の近くを通ることが多く、道路から見える先生方や子ども達の雰囲気がいいな！と思っていました。

実習でもお世話になりましたが、園長先生をはじめ職員間の仲がとても良く、その雰囲気が子どもたちにもいい影響も与えているのではないかなと思います。

働き始めた今でも職場のイメージが変わることなく日々が楽しいです。



就活中の施設見学もあたたかく迎え入れてくれました

面接前に施設を見学させていただきました。私は小規模な園を探していて、東福保育園に勤務している方（現職場の先輩）の知人から東福保育園を教えていただき、見学を希望しました。見学では職員の皆さんがあたたかく迎え入れてくれて、雰囲気がとても良かったです。保育園庭や隣接する公園を使って外遊びに力を入れている事がよく分かりました。私がイメージしていた保育園像にピッタリでしたので、就職を希望しました。

保育士インタビュー

渡邊 実久 入職3年目
（東福保育園）

白梅学園大学2019年卒業



子どもたちの成長を身近に感じられる魅力ある仕事です

子ども一人一人にじっくり関われるのが魅力です。現在は1歳児クラスを担当しています。子ども達は出来なかったことが出来るようになると、子ども達自身もとても喜び、その姿を見るのが私も嬉しいです。子どもの成長を身近に感じられることにやりがいを感じています。この年齢の子ども達は自己主張が強くなってきます。子ども達の訴えには必ず理由があります。子ども達の気持ちに共感し、寄り添いながら良いことは褒め、悪いことはどうしたらよいかを一緒に考えていくことを大切にしています。先輩方の子どもたちとの関わりには「さすがだなあ」と思える事が多く、参考にしたりアドバイスを求めたりしています。他にも慈光会は、公開保育や園内研修で法人内6園の先生方に保育を見て貰う・見に行ける研修の機会があります。そこで助言を頂き、自分の保育を見直す良い機会になっています。



先輩のアドバイスが勉強になります

他園で一度就職しましたが、そこでは先輩方からのアドバイスなどがない環境で、保育をしても「これでいいのかな?」「どうしたらいいだろう?」と悩みが付きませんでした。若葉保育園の先輩方はアドバイスやお褒めの言葉、時には厳しい言葉もかけて下さり、とても働きやすく、私も日々成長することができていると感じます。私は、保育園に通っていた頃の先生に憧れて保育士を目指しました。憧れの先生に少しでも近づき、後輩ができれば適切なアドバイスができるようにこれからも成長していきたいです。

保育士インタビュー

久保田 亜美 入職2年目
(若葉保育園)

白梅学園短期大学2017年卒業



心の距離が近い若葉保育園の保育が大好きです

若葉保育園は子ども達や職員間の雰囲気がとても良いです。

就職前に園を見学させて頂きましたが、普段から先生方の子ども達への関わりがとても温かなまなざしに溢れたものなのだろうということが、雰囲気だけで伝わってきました。

小規模園の強みを最大限に活かした保育をしています。園舎は少し古いですが、子ども達も職員間も心の距離が近い、この温かさのある保育を今後も守り伝えて行きたいです。



保育士1年目を振り返って

入職前にイメージしていた保育士の仕事は、学生の頃に行った責任実習のように、一人で全てを行うかのようなイメージをしていましたが、複数担任の保育園では補助的な仕事の重要さや、報告・連絡・相談の大切さを働き始めて実感しています。入職から3ヶ月間は保育士として一日一日を過ごすことに精一杯で、保護者の方とコミュニケーションを取ることもうまくいかず悩んだ時期もありました。そんな時は先輩方が優しく教えて下さり、どんなことでも質問してひとつひとつ仕事を覚えていきました。

保育士インタビュー

津島 早織 入職3年目
(久米川保育園)

貞静学園短期大学2019年卒業



温かみのある保育園です

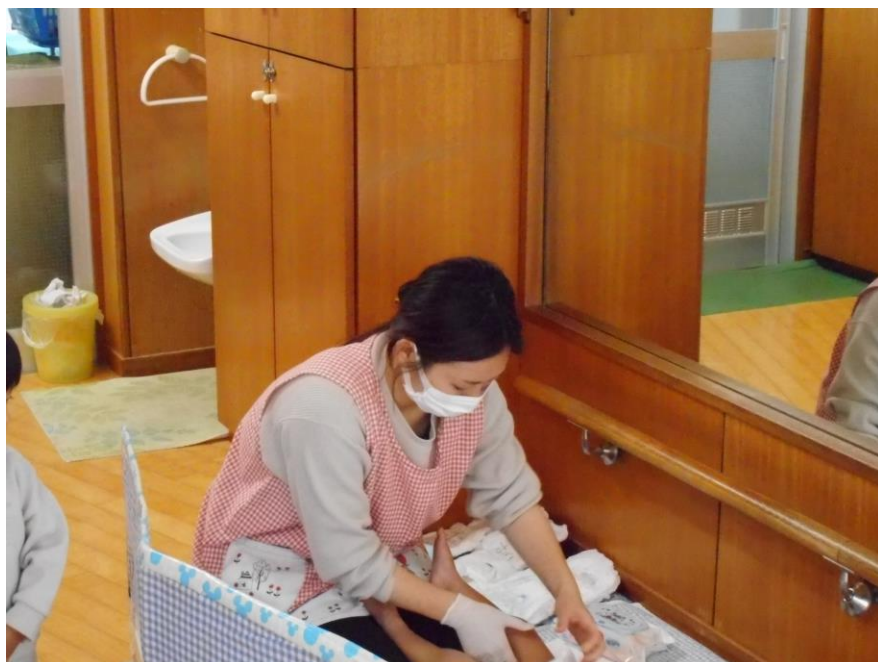
何でも言い合える、そんな温かさが職場にあります。

言い出しにくいことでも職員みんながちゃんと耳を傾けてくれます。

何でも話せること、ちゃんと聞いてもらえること、働く上で大切なことがきちんと行われています。

子ども達は保育園で過ごす時間が長いからこそ、通うことが楽しくなる保育園にしたいです。

子ども達にとって楽しい毎日をつくり出せるような、そんな保育士になれるよう努力しています。



子育てをしている私にたくさんの方たちが協力して下さっています

私自身が子育ての真っ最中で、園長をはじめ職場の皆さんが子育てに理解をもって協力してくれます。法人が子の看護休暇制度を規則として整備してくれていて、取得もしやすいです。余裕を持ったの職員配置になっているので万が一の時も早退がしやすかったりと、柔軟な体制で助かっています。

福利厚生面での制度や職員体制がしっかりしているので、子育てをしながら長く働く職員が多いのが慈光会の特長です。

保育士インタビュー

岩木 美雪 入職11年目
(加美平保育園)

秋草学園短期大学2010年卒業



家族や自分の時間が充実できる職場です

入職前は、保育園は残業や持ち帰りの仕事が多くて当たり前だと思い覚悟して就職しました。

他の法人の保育園を知らないのではとも言えませんが、慈光会は時間外での業務も家庭に持ち帰っての仕事も少ないと思います。行事前の準備などは子どもたちのことを第一に考え、試行錯誤しながら同じ目標に向かい職員みんなで協力して一気に行う姿に、入職当初は驚きました。

そのおかげで休日は自宅でゆっくり過ごしたり、同期や友達、家族と買い物に出かけたりして楽しんでいます。



子育てがしやすい環境です

草花保育園では子育てに周りの理解があって助かります。子どもが体調を崩した時にも子どものそばにいられるように子の看護休暇制度などの体制を整えてくれているので助かっています。有給の取得がしやすく、有給とは別に給付される夏期休暇があり、家族との時間もしっかり取れています。保育の仕事は体力を使いますし、命を預かるので気も張ります。家に帰ってからあまり家事をこなせない日もありますが、職場の皆さんや家族の助けがあるおかげで子育てと仕事の両立ができていかなと思います。

保育士インタビュー

秋山 恭子 入職15年目
(草花保育園)

東京保育専門学校2006年卒業



職員間は笑いが絶えないほどの仲の良さ

もちろん仕事中は集中して仕事していますが、休憩中などは先輩・後輩関係なく常に笑いが絶えないほど職員同士の仲がよいです。

20代の職員から悩み相談を受けることもあります。

私が草花保育園で保育士を始めたばかりの頃、悩み落ち込んだ時期がありました。そんな私に、当時の先輩はとても優しく気遣いながら、私のいいところや直した方がいいところをきちんと教えて下さいました。その時のことが強く胸に残っており、今も尊敬する先輩です。その経験をきっかけに、自分自身がいい保育士になり、もし後輩が似たような場面に遭遇していたら、同じように支えてあげることでも少し恩返しが出来たらと思っています。



前職を辞めて、保育士を目指しました

30代で保育士の資格を取り、入職して9年目を迎えます。以前は、アパレル関係の仕事をしていましたが、保育士として働いている友人を見て「私も保育士になりたい」と思い、保育士養成校へ入学し現在に至ります。

園では、20代の先生から、経験を多く積んでいる先生まで幅広くいて、どの先生方も子ども達のことを大切に思い、楽しみながら保育をする姿に私も刺激を受けています。

保育士インタビュー

白鳥 はる奈 入職9年目
(若葉保育園)

東京保育専門学校2012年卒業



多くを学べる環境です

私自身も子育てをしながら働いていますが、子育てのことや保育でのことなど、相談しやすく頼りになる先生方が多く安心してしています。

入職当初は小さかった我が子も大きくなり、園長先生、主任の先生をはじめ、多くの先生方が支えて下さったことで、今も働くことができていると感謝の気持ちでいっぱいです。

また、保育士として研修に参加させていただく機会や、法人内の保育園で行われる公開保育・夏期研修会は、保育の向上、自分自身の保育を見直すきっかけとなり、学びの場も多いです。

何より、子ども達の成長を側で感じ、笑顔をたくさんもらえる素敵な職場です。



「好き」を極めることが大切だと思います

自分が保育士として働く事を想像すると、不安なことも多いかも知れませんが、私は保育士として長く働くには「好き」を極めることが大切だと思います。苦手なものを克服することもありますが、「好き」を極めることで自分らしい保育につながっていくと思います。私は絵を描いたり、物を作ったりする事が好きで、家でも自分で材料を揃えて製作をして、そうした物を保育の中で沢山活かしてきました。保育士自身が好きで楽しみながら行うことは、子どもたちにも自然とその熱意が伝わりますので、とても大切なことだと思います。

保育士インタビュー

高橋 頼子 入職23年目
(草花保育園)

秋草学園短期大学1998年卒業



働きやすい職場で助かります

職員が楽しく過ごし、楽しく仕事ができるような環境づくり・職場づくりをしてくれています。

私が働き始めたころは、日誌などの記録はすべて手書きによる作業で、修正・加筆をする際にも多大な時間を要していました。今は法人本部がICT化にいち早く対応してくれPCやタブレットの台数もクラスごとに充実しています。現在は手書き書類も減り、職員間の情報共有も簡単になりました。

職員体制も充実しているので、午睡中に日誌を記入する際に園児が起きてしまったりすると、他の職員が代わりに見てくれるので、手を止めなければいけないということもなく、スムーズに業務ができ、持ち帰りの仕事もほぼなくなりました。パソコンやタブレットの導入当初は使い方に戸惑いましたが、慣れると効率よく仕事ができるので保育に集中できています。

慈光会の給食について

法人内6園の栄養士が毎月開く会議でアイディアを出し合い献立を決めています。

和・洋・中とバリエーション豊富なメニュー、季節の行事ならではのメニューなど、各園で作る美味しい給食は、子ども達にとってだけではなく、保育士にとっても大きな活力になっています。



○ 栄養士からの給食について

(東福保育園 栄養士 栃元由美子)

ひと口に栄養士といってもその勤め先によって仕事内容は微妙に異なります。保育園では栄養管理だけでなく、調理業務も栄養士の大切な仕事となります。

子ども達と常に密接に関係する保育園給食は、ダイレクトに子ども達の反応を見ることができますので、子ども達が喜んで食べてくれる様子や、時には「美味しかったよ」「全部食べたよ」などと言って来てくれる時は本当にうれしい気持ちになりますし、やりがいを感じるのです。子ども達の笑顔に支えられ、仕事でありながら癒されることも多い保育園の給食室は本当に素敵な職場です。



離乳食

家庭との連携が大切なため入園時に面接を行い、個々の子ども達の育ちに沿った離乳食作りを心がけています。



食育

年間を通して、行事食、調理保育、栽培保育、ペープサートなど多様な方法で食育に取り組んでいます。



子どもを守る仏さま お地蔵さま

各園

ホームページ URL

草花保育園



<http://www.j-kusabana.jp/>

東福保育園



<http://www.j-toufuku.jp/>

加美平保育園



<http://www.j-kamidaira.jp/>

若葉保育園



<http://www.j-wakaba.jp/>

久米川保育園



<http://www.j-kumegawa.jp/>

あそか保育園



<http://www.j-asoka.jp/>